

# 図書館だより



no.201

2016(平成28)年7月15日発行

編集・発行 福島県立図書館

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

Tel 024-535-3218

Fax 024-536-4787

<https://www.library.fks.ed.jp/>



## ◆ 7月の展示 ◆ 展示コーナー

### ピーターラビットの世界展 ～ビアトリクス・ポター生誕150年～

7月8日(金)～8月3日(水)

ピーターラビットのシリーズの作者、ビアトリクス・ポターの生誕150年を記念して、ピーターラビットの絵本シリーズや、ビアトリクス・ポターに関する資料を展示しています。

## ◆ 7月の講演会 ◆

### ホジェル・メロ氏 【本、それは差異の迷宮】

〈事前申込制・入場無料・日本語通訳付き〉7月27日(水) 14:00～16:50

場所: 福島県立図書館・講堂(定員200名程度)

対象: 中学生以上

お問い合わせ: 福島県立図書館 企画管理部 [TEL:024-535-3220](tel:024-535-3220)

#### ホジェル・メロ氏

2014年国際アンデルセン賞画家賞を受賞した画家・絵本作家です。

鮮やかな色や様々な素材を駆使し、ブラジルの伝統的な物語や詩・自作の哲学的な文章を合わせて表現した絵本作品のほか、児童労働や貧困といった社会的なテーマに目を向けた作品も生み出しています。

## ◆ 7月のミニ展示 ◆

- えがく会 作品展【ロビー展示コーナー】
- エドワード・ゴリーの優雅な秘密【センターホール】
- 子どもたちの教科書を見てみよう!【時事展示】
- .楽しく長くシニアライフ / 祝・日本遺産認定～  
会津三十三観音と安積疏水【セレクションコーナー】
- 旅する写真雑誌【軽読書コーナー】 **各7月8日～**
- 「こどものとも」の絵本【こどものへや】 **8月3日**

## ◆ 8月の講演会 ◆

### 〈衛生学予防医学講演会〉

平成28年8月27日(土) 15:00～16:40

場所: 福島県立図書館第1研修室

福島県立医科大学衛生学予防医学講座との連携により、健康に関する講演会を開催。併せて関連資料を展示します。

問い合わせ先: 福島県立図書館 企画管理部

## ◆ 8月のイベント ◆

### ■ 夏の図書館ミステリーツアー 〈入場無料・申込不要〉

場所: 県立図書館 こどものへやにご集合ください

日時: 8月18日(木)～19日(金)の2日間 14:00～15:00

対象: 4歳から小学生(一人で参加できる子ども) 約20名

普段は入れない図書館の地下書庫をご案内します。見学と併せて、おはなし会を実施します。

#### 【問い合わせ先】

福島県立図書館  
児童資料チーム

## ◆ 8月の展示 ◆ 展示コーナー

### ■ オリンピック展 名場面のアスリートたち 2016年8月5日(金)～31日(水)

内容: 今夏、リオデジャネイロで開催される夏季オリンピック。オリンピックイヤーを楽しむために、夏季オリンピックの名場면을掲載した資料を集めて展示します。

\*8月の各コーナー展示は、内容が決定次第、福島県立図書館HPでお知らせします。

# 新着案内

各分野の担当者が選んだ、お薦めの新着資料をご紹介します。

## 人文・自然・社会

『しかえししないよ』 朝日新聞出版 日野原 重明/  
詩 いわさき ちひろ/絵 2016. 4 911. 56/ビ 164

いじめや戦争で揺れる子どもの心と生老病死を表現した104歳の医師・日野原重明先生の詩と、画家・いわさきちひろの珠玉の作品をコラボレーションさせた美しい詩画集。さりげない日常の様子を背景に、身近なものへの優しい気持ち、いのちを尊ぶ気持ちが描かれています。「こんな時代だからこそ、伝えたい」という作者の思いの詰まった一冊です。

『見えない私の生活術』 新納 季温子/著

クリエイツかもがわ 2016. 2 369. 275/ニキ 162/

大学を出て働き、結婚して子供をもうけ、旅行を楽しむ…そんな人生を送ってきた筆者は目が見えません。「見えない」筆者が身のまわりについて感じたことや、家事や子育て、読書のときにどうしてきたかということが、やさしくわかりやすい語り口で書かれています。誰もが気持ちよく暮らすためには、思いやりの気持ちだけではなく、具体的で小さな工夫が必要であることに気付かせられます。

『幕末に海を渡った養蚕書』 竹田 敏/著

東海大学出版部 2016. 2 630. 1/舛 162/

フランスではペリー来航に先立つ1848年『養蚕秘録』が、次いで1868年には『養蚕新説』が出版されました。この本には、翻訳され、海を渡った養蚕技術書が紹介されています。ところで、これらの原著にあたるには、どのようにしたらよいのでしょうか。現在ではデジタル化された貴重書が、インターネットで見られることがあります。『養蚕新説』のフランス語版をフランス国立図書館の電子図書館、ガリカ (Gallica) で見つけました。「蚕種の場所」として「伊達」「二本松」「福嶋」などの地名が紹介され、また地図には「会津若松」といった地名も記載されています。福島がずっと世界と繋がっていた気がしました。幕末・明治における技術輸出第一号と評価される、養蚕技術と養蚕技術書の世界に触れてみませんか。

## 児童・児童図書研究

『空想工房』 安野 光雅/著 平凡社 2016. 2

J 914. 6/7

『安野光雅の本 別冊太陽』 平凡社 2016. 3

J 723. 1/7

世界各地の美しい町並みを描いた『旅の絵本』シリーズなど、子どもから大人まで多くの人々を魅了する画家・安野光雅の新刊書を2冊をご紹介します。

『空想工房』は、科学・数学・文学にも造詣の深い著者ならではのユーモア溢れるエッセイ集です。1979年刊行当時のままに再現した覆刻版です。

『安野光雅の本 別冊太陽』では、これまでの作品を、旅、科学などのジャンルに分けて振り返ります。緻密な水彩画の中に、楽しい世界が詰まった一冊です。

## 雑誌・新聞

2016年6月、英国ではEU(欧州連合)の残留・離脱に関する国民投票が行われ、事前の予想を覆すかたちで離脱派が僅差で勝利しました。

6月24日に判明したこの結果は、世界各国で衝撃的な事態として受け止められています。コックス下院議員の暗殺、キャメロン首相の辞職表明と混迷を極め、今後の影響が注視される“BREXIT”(英国のEU離脱)について、各誌の特集を紹介します。

\*総力30ページ 英国EU離脱の衝撃

『エコノミスト』2016. 7. 12日号 Z/330. 5/E1

\*EU離脱 英国発世界不安

『東洋経済』2016. 7. 9日号 Z/330. 5/T4

\*英国発恐慌? EU離脱の深刻

『ダイヤモンド』2016. 7. 9日号 Z/330. 5/S7

\*BREXIT SHOCK EU離脱の衝撃

『Newsweek』2016. 7. 5日号 Z/051/N11

\*BREXIT 勝者と敗者

『Newsweek』2016. 7. 12日号 Z/051/N11

\*Brexit ショック

『日経ヴェリタス』2016. 433号, 434号

\*THE FALL OF EUROPE WHY BREXIT IS

JUST THE BEGINNING

『Time』(洋)2016. 7. 18日号 Z/053/T1

## 地域

『大須賀清光の屏風絵と番付』

福島県立博物館/編・刊 2016. 4 L069/F3/90

今年の4月23日から6月12日まで会津若松の県立博物館で開催された同名展示の図録です。大須賀清光は幕末の会津で活躍した絵師で代表作は一連の会津若松城下絵図ですが、絵だけではなく会津の総合番付「若松緑高名五幅対」の制作者とされています。

和歌、大工、菓子、温泉、桜など様々なランキングがあり、思わず見入ってしまいます。展示はすでに終了してしまいましたので、図録でお楽しみください。

『小さな本の大きな世界』 長田 弘/著

クレヨンハウス 2016. 4 LA019. 5/01/1

2015年5月に逝去した福島市出身の詩人・長田弘による、本にまつわるエッセイ集。絵本・童話・随筆・図鑑といったさまざまなジャンルの本の紹介145篇が、絵本作家・酒井駒子さんの挿絵とともに収められています。東京新聞・中日新聞に連載された「小さな本の大きな世界」と、UCカード会員誌『てんとう虫』に連載された「子どもの本のまわりで」に、一部修正を加えて編集したものです。

魅力的な文章に、まだ見ぬ本はもちろん、知っている本ももう一度読み返したくなります。新たな本と出会い、新たな魅力を発見するきっかけになる一冊です。